

# ホークス交流と三福島町生徒学習交流で各町を訪問

## 鷹島小児童が鷹栖町を訪問

ホークス交流事業訪問団が12月25日～29日にかけて、北海道鷹栖町を訪問し、交流を深めました。

ホークス交流事業での鷹栖町への児童派遣は平成8年から実施しており、今回で13回目。鷹島町と鷹栖町の児童が、互いの町を訪問し、ホームステイなどで環境や地域文化の違いを体験し、交流を図っています。

今回訪問したのは、鷹島小6年の坂本龍介君、山崎晃大君、前田航介君、下松吟平君、川本沙希さん、5年の椎山晃君の6人。一面の銀世界の中、ひざまで雪に埋もれながらもスキー、犬ぞりなどを体験し、鷹栖町民との交流を深めました。また「鷹栖小学校」訪問では、各教室や体育館にまで暖房施設が備わっていることなどを興味深そうに見学していました。



## 福島中生徒が木曾町を訪問

三福島町生徒学習交流事業が1月16日～19日にかけて行われ、福島中の生徒が長野県木曾町を訪問し、交流を深めました。

平成元年から毎年、福島町と北海道福島町・長野県木曾町の生徒が、互いの町を訪問し、同世代の子どもたちと交流を行っています。

今回木曾町を訪問したのは、1年の石竹駿吾君、志水香月君、志水幸二郎君、前田雄大君、吉田和人君、2年の志水稜祐君、前田すみれさん、山下直人君の8人。滞在中は、中山道の要衝「福島関所」や江戸時代を通して木曾を治めた「山村代官の屋敷」を見学し、木曾町の歴史を学習したり、スキーで地元中学生と交流を深めたりしました。



## 播磨釜チームが優勝 — 福島町一周駅伝大会 —

第55回福島町一周駅伝大会が1月11日に開催され、8区間24・42キロで健脚が競われました。

今大会には市内外から24チームが参加。福島港ふれあい広場前をスタートし、沿道の声援を受けながらたすきをつなぎました。上位の結果は次の通りです（敬称略）。

### 【総合成績】

#### ●町内一般

- ①播磨釜 1時間35分4秒
- ②日の浦 1時間35分22秒
- ③鍋串 1時間35分32秒

#### ●オープン

- ①スナックアリガトウ 1時間27分51秒
- ②松浦消防 1時間29分40秒
- ③中興化成 1時間31分42秒
- 敢闘賞 浅谷 15分7秒短縮

#### 【区間賞（町内一般）】

- 1区 福井雄一（播磨釜） 14分42秒
- 2区 萬知幸（鍋串） 12分10秒
- 3区 木寺修一（伊万里釜A） 9分41秒
- 4区 黒田一真（浅谷） 17分13秒
- 5区 清田悠也（伊万里釜A） 10分30秒
- 6区 永田康一（日の浦） 12分1秒
- 7区 吉田良（伊万里釜A） 5分58秒
- 8区 木寺新吾（伊万里釜A） 7分28秒



### 中世の松浦 (3)

13世紀にアジアには、「元」とよばれるヨーロッパにまで広がる大帝国が生まれました。この元の最初の皇帝になったフビライにとって、世界征服の中で、大陸の東方海上に浮かぶ日本は、金・銀・真珠の国として魅力ある国でした。

フビライは日本を従える目的で、何度か使者を送ってきました。しかし、鎌倉幕府の執権北条時宗は、使者をことごとく追い返すとともに、元軍の襲来に備えて、九州の御家人たちに海岸沿いの要地を守るように命じました。これに対してフビライは日本遠征を決意し、元が従えた高麗軍とともに、文永11年(1274年)軍船900隻に2万5千人の兵で、10月3日に対馬市厳原町の西岸小茂田浜に攻めてきました。これが蒙古襲来の始まりです。

対馬の守護代宗助国は、80騎の兵を率いて立ち向かいましたが元軍に打ち破られ全滅。その後、元軍は10日間ほど対馬を荒らしまわり、次に壱岐に押し寄せ、守護代平景隆の100騎の兵も全滅させています。さらに元軍は平戸島・鷹島などの松浦沿岸を襲い、同19日に博多湾に上陸し、小式経資に率いられる日本軍との激戦を展開しています。



▶元寇の際に活躍した対馬小太郎の墓(鷹島町里免)



## コラム

ジェシカ先生  
(アメリカ出身)

### American New Year アメリカのお正月

日本では、お正月を祝う多くの伝統や習慣がありますが、アメリカではクリスマスが大きな行事です。クリスマスには、ほとんどのアメリカ人がクリスマス用の特別なハム、マッシュポテト、グレービー、野菜とデザートを準備して食べます。しかし、お正月のために日本のおせち料理やお雑煮のような特別な食べ物はありません。実際、アメリカでお正月にする飲食的なことといえば、年が明けるとすぐにシャンパンを飲むことです。中には友達や家族と「ニューイヤーズイブ・パーティ」をする人もいます。皆、年が明ける10秒前からカウントダウンを始め、午前0時になると周りの人たちに「ハッピー・ニュー・イヤー」とあいさつをして、新年のために乾杯をします。たいていのアメリカ人が日本の皆さんと同じように家族の健康と幸福を祈ります。

私は日本に滞在して2年目になりますが、まだお正月に日本にいたことがありません。いつか、おせち料理なども食べてみたいし、「三社参り」をしたり、「除夜の鐘」を鳴らしてみたいです。

